









〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注意事項	オプション		
				取付キット類			希望小売価格 (税込)		※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。	Ⓜ 注4	
				他社部品手配	型番	主な付属品					
ハッチバック タイプR H29/9~R3/9	FK7系 FC1系 FK8系	全車種	2D		KJ-H40DE④	 注3	6,600円				
セダン H29/9~R2/8		注1,2									


※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「[フローティングモデル適合情報](#)」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス(2D窓口に純正ブラケット付)で、ナビ装着用スペシャルパッケージが標準装備で、車両側のアンテナコネクタはCEコネクタです。
- (注2) ナビ装着用スペシャルパッケージの、車両のリアワイドカメラ、オーディオリモートコントロールスイッチ、ハンズフリーテレホンスイッチ、音声認識スイッチは使用できません(但し、リアワイドカメラについては注5、オーディオリモートコントロールスイッチ等については注4を参照してください)。
- (注3) KJ-H40DE④には窓口の隙間を埋めるパネル、サイドブラケット、配線コネクタ(24P)、アンテナ変換コネクタ(CE)、ネジ類等が同梱されています。
- (注4) 純正ステアリングリモコンについては、「ホンダ」に対応した商品、または学習に対応した商品を取付ける場合、別売のステアリングリモコンアダプター KK-H301STIIⓀ(希望小売価格17,600円、税込)を使用すれば接続は可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「[純正ステアリングリモコン適合情報](#)」等でご確認ください。
- (注5) ナビ装着用スペシャルパッケージの、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。KK-H301BAIIⓀではRCA端子で、RD-H202BCでは8Pコネクタ(2023年モデル以降の楽ナビ・AVIC-RZ722等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-H201BCでは8Pコネクタ(2019年モデル以降のサイバーナビ・AVIC-CZ912IV等。但し、Xシリーズ除く/2019年~2022年モデルの楽ナビ・カメラ端子変換コネクタ同梱モデル・AVIC-RZ912等に接続できる端子形状および配線仕様)で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。
- (注6) シビック タイプRのナビ装着用スペシャルパッケージ付車の純正バックカメラ映像に、ステアリング操作と連動したバックガイド線を加えた映像をRCA端子で出力します(但し、KK-H102GAⓀは品薄につき、在庫切れになる場合があります)。なお、KK-H301STIIⓀと併用する場合には配線加工が必要です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊗	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊞	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、 配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	⊕	取付可 (スピーカーに付属のスペーサーを使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。